



かわらばん

良城小 URL: <http://www.yamaguchi-ygc.ed.jp/ryojo-e/>

良城小学校
学校だより 5月号
児童数 804名
平成 31年 4月 25日

吉敷地区・良城小の「ダイナミックチャレンジ」

校長 増野 淳一

かわら版4月号で、本年度は「ダイナミックチャレンジによるステップアップを進め、もっともっと楽しくてたまらない良城小学校を目指す」とお知らせしましたが、学校だけでなく地域でも新しい試みが始まっていますので、少しご紹介します。

「よしきホタルのタベ」

吉敷地区地域づくり協議会では、新しく「よしきホタルのタベ」というイベントを開催されることになりました。

山口市内では、一ノ坂川や宮野のホタルまつりが有名ですが、我が吉敷のホタルも負けてはいません。本校でも平成9年からホタルの飼育を行い、毎年1万匹以上の幼虫を育て吉敷川に放流しています。

本年度は、6月8日(土)、9日(日)の2日間、多様な催しが開かれ、本校も8日にホタル飼育の発表や合唱団の演奏などを行います。

また、先月、吉敷地域文化振興協議会に、本校のホタルの飼育小屋の壁に素晴らしい看板を設置していただきました。これで、地域の方にもその存在を知っていただけるものと期待しています。



「良城クラブ」

吉敷地区老人クラブ連合会では、本年度から名称を「良城^{りょうじょう}クラブ」と呼ばれることになりました。若々しい真っ青のジャンパーも作られました。先日の新1年生の下校見守り活動でも、このジャンパーを着た「元気な」方々に大変お世話になりました。

私たちにとっても、この「良城」という名称をとてうれしく思います。今後、児童とのふれあいをもっと増やしていきたいと考えていた矢先の名称変更でした。「良城小」と「良城クラブ」の交流。ワクワクしてきました。互いにダイナミックチャレンジした交流を進めてまいりましょう。

「レノファ山口と連携した楽しくてたまらない交流活動」

「山口にはレノファがある、いや「吉敷にはレノファがある」。今大変活気のある J2 クラブ、レノファ山口さんと超地元良城小のコラボは、まさに良城だからこそその教育の1つです。

この構想はレノファ山口さんにも大いに理解していただき、先日の試合では、ピッチ内での良城小児童限定サッカー教室、試合前アップのピッチ見学を行っていただきました。

先週は、選手の皆さんからの全クラスへの応援メッセージのプレゼントもありました。今後もレノファ山口さんと児童の交流を進めていきますのでご期待ください。



このように、いよいよ始まる新時代にふさわしい良城(吉敷)だからこそそのダイナミックチャレンジが始まっています。もっともっと楽しくてたまらない吉敷地区、良城小に今後とも応援をよろしくお願いいたします。